

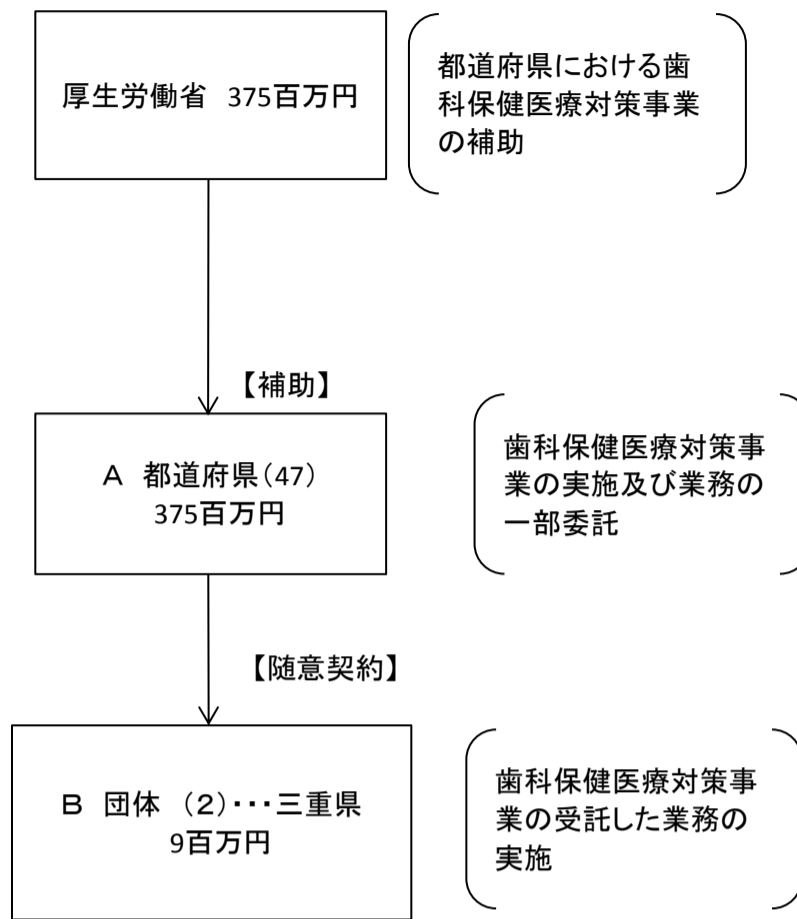
平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	8020運動推進特別事業		担当部局庁	医政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成12年度～		担当課室	歯科保健課		課長：上條英之	
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	平成15年4月4日医政発第0404001号「歯科保健医療対策事業の実施について」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	80歳になっても自分の歯を20本以上保つことを目標とした「8020運動」を推進するため、歯科疾患予防等歯の健康の保持の推進に資する事業を行うとともに、歯科保健事業の円滑な推進体制の整備を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	8020を達成するために都道府県が地域の事情に応じて行う歯科保健事業に対する補助。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	470	423	423	250億円の内数	220億円の内数
		補正予算					
		繰越し等					
	計	470	423	423	250億円の内数	220億円の内数	
	執行額	436	410	375			
執行率(%)	92.8%	96.9%	88.7%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	都道府県内に8020運動推進評価委員会を設置し、歯科保健医療推進の体制整備をおこなう		成果実績 委員個数	47	47	47	-
			達成度 %	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	補助をおこなった都道府県数		活動実績 (当初見込み)	47	47	47	-
			県	(-)	(-)	(-)	
単位当たりコスト	7,978,723(円/県)		算出根拠	平成23年度執行額/平成23年度都補助道府県数			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	補助金	250億円の内数	220億円の内数				
	計	250億円の内数	220億円の内数				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・当該事業は実施する事業がメニュー化されており、都道府県が地域の実情に応じて事業展開出来るようになっている。 ・歯科医療提供のため、国が実施すべき事業である。 ・必要に応じて関係書類の提出など、理由を把握するように努めている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書に必要経費を記載し、不要な経費があれば削除するよう指摘しコスト削減に努めている。 ・交付要綱において補助対象等を定めており、負担関係は妥当である。 ・当該事業を円滑かつ適切に執行する観点から委託を行っているものもあるが、合理的な支出である。 ・当該事業は実施する各都道府県に評価委員会を設置するよう実施要綱で定めており、当委員会での内容の審査を行っている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・当該事業は実施にあたり各都道府県に評価委員会を設置するよう実施要綱で定めており、各都道府県で評価が行われ達成度は向上している。 ・事業実績報告書において成果の報告を受け、実績把握につとめている。成果物は都道府県での医療計画や次年度予算での検討材料として活用している。
	△	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	行政刷新会議での評価を踏まえ、事業の規模等について見直しを行ってきたが、今後も執行状況等を踏まえて、改善していく点がある場合には、的確に反映してまいりたい。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	8020運動推進特別事業については、歯科疾患予防等歯の健康の保持の推進等を行うための事業であり、本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	当該事業について、歯科疾患予防等歯の健康の保持の推進等を行うための事業であり、予算監視・効率化チームの所見を踏まえ、今後も執行状況等を鑑み、引き続き効率的な執行に努めてまいりたい。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>○事業仕分け第1弾:事業番号2-23「8020運動特別推進事業」 評価結果:見直し とりまとめコメント:ワーキンググループとしての結論は、「見直し」。新政権の政策に沿って、予算規模、事業の内容、使われ方等々含めてもう一度検討していく。</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	66	平成23年行政事業レビュー	0056

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。費
 目と使途の双方で実情が分かる
 ように記載)

A.三重県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	フッ化物洗口推進事業ほか4事業の 運営委託	17			
計		17	計		0
B.社団法人三重県歯科医師会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
報償費	研修会講師他謝金	5.8			
需用費	消耗品費、印刷製本費	2.3			
旅費	研修会講師他旅費	0.8			
役務費	通信運搬費	0.2			
計		9.1	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三重県	歯科疾患予防等歯の健康の保持の推進に資する事業	17		
2	岐阜県	歯科疾患予防等歯の健康の保持の推進に資する事業	16		
3	新潟県	歯科疾患予防等歯の健康の保持の推進に資する事業	13		
4	福岡県	歯科疾患予防等歯の健康の保持の推進に資する事業	13		
5	大阪府	歯科疾患予防等歯の健康の保持の推進に資する事業	12		
6	北海道	歯科疾患予防等歯の健康の保持の推進に資する事業	11		
7	岩手県	歯科疾患予防等歯の健康の保持の推進に資する事業	11		
8	兵庫県	歯科疾患予防等歯の健康の保持の推進に資する事業	11		
9	香川県	歯科疾患予防等歯の健康の保持の推進に資する事業	10		
10	千葉県	歯科疾患予防等歯の健康の保持の推進に資する事業	10		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社団法人三重県歯科医師	フッ化物洗口推進事業、歯周疾患予防対策事業	9	随意契約	